



全員猿山のモノになっただ
TOLLO Eるガールズ

イラスト:さざめき

基本CG14枚
(旧立ち絵+3枚)



前回、どういうわけか突然モテモテになった猿山に**ベタ惚れ**した彼女たち



そんな彼女たちの乱交現場を
見てしまった俺は現在——

あんっ、あっ♡♡♡♡♡

どう？ 結城君、
ちゃんと撮れてる？

う、うん

唯、ララさん♡

今私、結城君の前で
猿山君と幸せセックスで
繋がってまーす♡

彼女たちのセッ○スの撮影係を
任されていた。



今日は猿山君に
こんなに注いでもらったわ♡

猿山君ったら必死に腰振って、
私の体でいっばい、気持ちよくなって

ったくよー、まさかララちゃんから
突然呼び出されるなんてなあ(笑)

どうとうリトから俺に
乗り換える気になっちゃった?
なんちゃって(笑)

そんな、ことないよ♡
んっ、んっ…♡♡♡

でもリトのと、猿山のととは、
全然違うからあ♡

目を追うごとにエスカレート していく彼女たちのハレンチ行為



お疲れ、西連

ハア…

あっあああ、西連寺…!!



タマタマの奥から、ザーメンの
ニオイ、せりあがって来てるよ

いっふあい溜まってたんらね♡

ヤミさんも猿山さんのこと
気に入ってくれてよかった♪

今度は、三人で
遊ぼうね♪

さらにそこに、予想外の
人物たちも加わって…

モモ、ただいま

ご飯にしますか？
お風呂にしますか？

あ……えっと……

唯一猿山になびかず一緒に
いてくれるモモだったが…

計画は、これでほぼ完了了……些細な障害はま
ほとんど無視できるレベル……

やっと、リトさんが
私のモノになってくれた……

私だけを、見てくれる、
私だけのリトさんに……

彼女も彼女で、なにやら
秘密があるようで……

モモさん



だから、ねっ……

ハァ

でも楽しいことはみんな楽しんで
楽しくないでしょ？

いきなり呼び出しちゃってごめんね、

あー

あー

美柑ちゃん、めっちゃくちや、
きつくて……俺、もう……

あつ、ああ、猿山さんの
ほんとに、おっきくて♡

くっ、早く……逃げな

はイヤイヤ言ってるのに
少しでも猿山君の
が気持ちいいところに
当たるように、

猿山無双の新ハーレム計画

CG集、第二弾！

いい(笑)

え……！！

あつ♡猿山さん♡
イツー

110
110
110

俺の名前は結城リト……

しばらく前までは、何の変哲もない
普通の高校生だったはず……なのに……



なんで俺、こんなこと
してるんだろ……

あんっ、そっ……
いいわっ♡♡♡

あっああ、猿山君！
猿山くーん♡♡♡

あっ

あっ

あっ

あっ

あっ

あっ

あっ

あっ

あっ



俺さあ、ダメもとで西連寺に
告白してみよっかなあ(笑)



数か月前、猿山が言ったバカみたいな一言をきっかけに、俺の日常は突然崩れ去ることになった。驚いたことに……あいつの告白が、成功したのだ。

そうして猿山が春菜ちゃんと付き合い始めてから数日後……



春菜ちゃんと言山が、
一線を越えたという話をされた。

あーん
ん

あーん

西連寺………！

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん



それから、猿山はどういうわけか
異常に女の子たちにモテるようになって、



春菜ちゃんだけじゃなく、
古手川や…俺のことを好きだった…
いや、今でも好きなのはララでさ…



そして今や……

ねえ、結城君

……？
なんだよ、古手川

今日なんだけど、私の番だから
お願いできるかしら？



.....ああ、うん

わかつたよ



そう、じゃあ、放課後に

よろしくね♪



こんな感じで、ほぼ毎日
誰かしらに声をかけられ

放課後になると俺は……



彼女たちの性行為の撮影係を
任されることになる……。

あんっ、あっ、んんっ！
猿山、くんっ！！

猿山くんっっ

あゝあゝ

はは、古手川、ほんと
気合入ってんなー(笑)

やっぱ、リトの前だからかあ？

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ

あゝあゝ



そ…そんなこと、ないわ♡
あっ、んんっ、私は、こんな、

ハレンチなこと、
感じたりなんかあ♡

さっきからマン汁垂れ流し
まくっつといてよく言うぜ！

ほんと、リトに見られて
興奮しまくってんだろー(笑)?



ちがつ、あんっああああ♡

そうよ、だって……あっあっ、
こんな激しくハレンチしてるとこ、

人に見られて、興奮するなんて
当たり前じゃない♡♡♡

あーっ

あーっ

あーっ

あんっ、あっ、結城君、ちゃんと撮れてる？
西連寺さんたちに自慢するんだから、

見てて、私たちがイクとこ……ちやんとっ、あああ……!!

!!

!!

!!

あーっ

!!

!!



また派手にイッたなあ古手川(笑)

そ、それは……猿山君も……
じゃない……♡

ほら、リトに向かって
アピールしてやれよ(笑)

西連寺達に見せつけんだろ(笑)?

わ、わかってるわよ♡



西連寺さん、

ララさん、見えるかしら？！

今日は猿山君に
こんなに注いでもらったわ♡

猿山君ったら必死に腰振って、
私の体でいっぱい、気持ちよくなって
くれたんだから♡♡♡

トッ...

トッ...

カッ...

まったく、よく言ううぜ

必死で腰振ってたのは
どっちだってーの(笑)

なんなら、これからは古手川抜きにしても
俺は全然構わないんだけどなあ(笑)

えっ、ちよ、ちよつと待ちなさいよ!!?



はは、冗談だよ

こんないい体の女、
手放すわけねえだろ(笑)

もう……

それより、いいのかよ

そんな中途半端なアピールじゃ、
あいつらに負けちまうぞ(笑)

！
そ、そうね

トノ……

トノ……



えっとー、とにかく私はすっごく
気持ちよかったし、

猿山君の一番になるのは
私なんだからね♡

あっ、また出てきちゃった……
ほら見て、猿山君の精液、

これじゃほとんどゼリーじゃない♡
ほんと、ハレンチね……♡

ジュウッ

ジュウッ

ムッ

いやあ、悪いなリトー
毎回毎回付き合わせちまってよ

あいつら、リトにセックス見られてから、
なんか見られるのに興奮？　するようにな
ったみたいでさあ(笑)

やってるところ、動画に撮って
誰が一番エロいか決めるとか、
わけわかんねえこと始めるんだもんな(笑)

いや、別にいいよ……俺も暇だしさ

ま、代わりに、ちゃんと
礼はさせるからさ(笑)

あ、ああ……

加
布

……

シャワー、終わったわよ

おー、そんじや俺帰るわー
リトだって俺がいたら
色々やりづらいだろうしよ(笑)

っ
!?

古手川も、しっかり頼むぜー
リトは俺の親友なんだからさ

ええ、わかってるわ

んちっ♡

んちっ♡





あはれ.....

ッッッ
ッッッ
...

.....あ、あの

猿山君も帰ったことだし、
早く始めましょ？



どうする？ 手？ 口？
ま、どうせすぐ終わるから
どっちでもいいけれど

……えっと

はあ、もういいわ
そこに転がりなさいよ

ハァ…

どうせ結城君、こういうのが
好きなんでしょ？



えっ、ちよっ……古手川!?

ッッッ
ッッッ

ッッッ
ッッッ



はあ……なにこれ、
本当に勃起しているの？

足だとちよつとした突起程度にしか
感じないわね

ハア……

ララさんは、こんな短小でも
あなたのことが好きって
言ってるんだから、

ムチ……

本当に不思議だわ……これじゃ、
挿れられたかどうかもわからないじゃない

……

……

……



ま、ララさんはもともと
羞恥心とか全然なかつたし、

自分が裸になることとか、男の人の
大きさとかにも、そこまでする関心がないのかしら

...

はい、刺激してあげるから
さっさと出してね



ところで西連寺さんは結城君のサイズについて知ってるの？

今は猿山君に夢中だからいいかもしれないけど
西連寺さんってどう見ても昔、結城君のこと
好きだったわよね？

アス

アス

ア...
ア...

好きな人のチンポサイズもわからないのに
告白して付き合ったりして、いざってときに
これが出てきたら正直がっかりするでしょうね

グシ

グシ

グシ

グシ

グシ



ほんと、女子って不利だわ。男子は胸の大ききさなんて服の上から確認し放題なのに

あ、もう出るわね

出しっぱなし

せっせっ

そんなに我慢しなくてもいいわよ。どうせ、あと何秒ももたないんでしょ？

じゃあしっかり出してね。後から猿山君に、報告しなきゃいけないんだから、ほら――





はあ、これで終了つと。
ちよつと精液の写真だけ撮るから待っててね

うーん……これ、映ってるのかしら

ハア

ハア……

ハア

猿山君のと違ってほとんど透明だから……
まあ、いいわね、はい、これで送信つと

ト
ノ
……

ト
ノ
……

ト
ノ
……



それじゃ、結城君
またよろしくね

.....



翌日

結城君

加

加

加

加

加

加

西連寺

えっと、今日のことで、
大丈夫だよね？



…ああ、大丈夫
ちゃんと、覚えてるから……

よかった、昨日の動画、
唯に見せてもらったんだけどね、
すっごくよく撮れてたよ



結城君って昔から優しかったし、
細かいところにもよく気づくでしょ？

だから、きつとここういう動画も
上手なんだなって

……あの、ごめん西連寺
俺ちよつと用事があるから



あ、うん。ごめんね
呼び止めちゃって

それじゃ、よろしくね



春菜ちゃんも、あれからすっかり変わってしまった。

さすがに他のクラスメイトたちには
そういう話はしないようだが

古手川やララ…そして、俺にだけは……

あいつとのことを事細かに話してくれる。

こんなことになったのをきっかけに、

前より距離が縮まったなんて皮肉もいいところだ……

放課後

結城くん、準備出来た〜？

あ、ああ……

ほら、猿山君、早く早く

お、おいちよっとは
落ち着けよー

ダーメ♡♡ ほら、早く入れて？
もう準備万端だよ

あ♡♡ んんっ♡♡♡♡



あんっ、あっ♡♡♡♡

どう？ 結城君、
ちゃんと撮れてる？

う、うん

唯、ララさん♡

今私、結城君の前で
猿山君と幸せセックスで
繋がってまーす♡



昨日の唯のも
すごかったけど、んっ♡

私、だって、負けなっ♡
あん、あ、猿山君…そこ、いい

ったく、西連寺はどんだけ
欲しがりなんだよ(笑)



あゝゝゝ
あゝゝゝ

あゝゝゝ

あゝゝゝ

!!

!!

!!

!!

!!

!!

!!

だって、このチンポが悪いのお♡

私の中で一番気持ちよく
なれるように、グリグリ動いて…
もうダメえええ♡♡♡

猿山君のチンポなしじゃ、
イケない体につ……♡

あつ、ああ♡♡♡
イツちゃう、イク♡♡♡





はあ……はあ、猿山……君……
好き♡♡♡

ああ、俺もだよ。西連寺

アアア

アア

アア

アア

アア

アア

アア



その後二人の絡みは五時間にわたって続いた。

んじゃあ、俺ちよつと
用事あるから先に出るな！

あとは頼んだぜ西連寺

はい

タ
...

お疲れ様、結城君

ハア...

ハア...

お疲れ、西連寺。
じゃあ、俺も...そろそろ...



待って結城君、
やっぱりこのままじゃ悪いよ

え？



だってそれ、そのままじゃ
帰れないでしょ？

!?いや、これは...
ほ、ほんとにいいから...!

その、ほら、今日は.....体調が.....
.....? 西連寺.....?



はあはあ……ごめんね、
それ見てたら……なんだかまた……

えっ、ちよつと……西連寺!?





え？



.....



あはは、結城君のなんて言うか、
可愛い感じだね……!!

猿山君とは違って

……んめん

カはは……

なんで謝るの？
元気いっぱいになって可愛いよ(笑)

あは、ますます
硬くなってきたね

じゃあ……♡





んふっ、私たちのエッチ見て、
いっふあい溜まってたんらね♡

タマタマの奥から、ザーメンの
ニオイ、せりあがって来てるよ

あっあああ、西連寺……!!

チクッ
チクッ
チクッ
……

チクッ
チクッ
チクッ
……

チクッ
チクッ
チクッ
……

チクッ
チクッ
チクッ
……

チクッ
チクッ
チクッ
……



いいよ、らしりたいときに、出して

っ、ダメだ……ほんと……

あっああっ……



ドッピン

んんん

カチカチ

カチカチ

んんん

んんん

カチカチ

んんん

カチカチ

んんん

んんん

んんん



ふふっ、いっぱい出たね♡

唯は、結城君の薄くて
つまんないって言うってたけど

全然そんなことなかったよ？



じゃあ、私ももう行くね

またよろしく

110

タ



はあ……俺、ほんとなにしてんだろ……

こんなこと、きっぱり断るべき
だってのはわかってるのに……

ただいま

おかえりなさいリトさん

か
ん
や

……

モモ、ただいま

ご飯にしますか？
お風呂にしますか？

あ……えっと……



それとも……また、アレにします？

！なあ、モモ……やっぱりそうなのは……
ララにも……悪いし……

リトさんは優しいですね
でも、なんにも悪いことなんてありませんよ？



リトさんは、いつもお姉様に悪いと言いますが、
今、そのお姉様がなにをしてくれているかご存知ですか？

なにあって、知らないけど
自分の部屋でゆっくりしてる、とか



じゃあ、実際に見てみましようか

?



あっ、あっ♡

猿山、んっ、あ♡♡♡♡
ああ♡

そこ、好き……

奥、気持ちいい♡♡♡

ハッハッ

あっ♡

あっ♡

あっ♡

ハッハッ

ハッハッ

あっ♡

ハッハッ

あっ♡

っ
!?

ハッハッ

正真正銘お姉さまの
リアルタイムの映像ですよ

……猿山、行くところがあるって
言ってたけど、ララのところ……
だったのか

春菜ちゃんと、あんなに
やった後なのに……

ララも、あんなに……
気持ちよさそうに……



まったくよー、まさかララちゃんから突然呼び出されるなんてなあ(笑)

とうとうリトから俺に乗り換える気になっちゃった？なんちゃって(笑)

そんな、ことないよ♡
……んっ、んんっ……♡♡♡

でもリトのと、猿山のは、全然違うからあ♡

はは、ま、俺は嬉しいからいいけどさ

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

さてと、西連寺とのセックス
切り上げてきたんだから、

今日は俺が満足するまで
付き合ってもらおうぜえ

いいよ、猿山♡ 私も、
いっぱい、したいから♡♡♡
だから、あっ、ああああ♡♡♡

おつきくなつて、んっ♡
私の中で……猿山、私っ♡

もう♡ あっん♡
あっ、ああ♡♡♡





ね？ リトさん

お姉さまも同じことをしているんですから、
気にすることなんてないんですよ？

.....

さあ、始めましょうか

横になって、そのまま
楽にしていってください

モモ……

ふふ、リトさんこの体勢
大好きですもんね

もっと甘えてもいいんですよ？

何も考えず、私のことだけ
見ててくれればいいんです

ふふ
ふふ

チクポッ
チク

チク
チク

チク
チク





だって、リトさんには
もう私しかいないんですから

春菜さんや、古手川さんはもちろんのこと、この前鉢合わせしたから知ってますよね？

美柑さんも、今はあの人に夢中です。



リトさんが帰ってきたときは、全部
終わって、服も着替えた後だったの
詳細までは知らないでしょうけど、

美柑さん、あの小さな体で

猿山さんのを全部受け止めて

とっても気持ちよさそうでした。

声が外に漏れないように、一時的に
家にバリアまで張ったくらいです(笑)



はあ、あつ……♡
猿山さん……♡♡♡

あつ、ああ、猿山さんの……
ほんとに、おっきくて♡♡♡

美柑ちゃん、めちやくちや、
きつくて……俺、もう——

あつ♡
あつ♡
あつ♡

あんっ、あつ♡
イクっ♡ イッ——
猿山さん♡

あつ♡
あつ♡
あつ♡
あつ♡
あつ♡
あつ♡
あつ♡
あつ♡
あつ♡
あつ♡





そうそう、ヤンさんもですよ？
と言っても、彼女は別に猿山さんに
心まで染まってしまったわけでは
ありませんでしたけど

最初は、美柑さんが猿山さんのことを
ヤミさんに紹介したんです。

ヤミさんはすごく複雑そうな
顔をしていましたよ。

それで、美柑さんが善意で、

猿山さんとするよう、ヤミさんを誘ったんです。
もちろん彼女は嫌がっていましたが



こんな男に、美柑の相手を
させるわけには……



ヤミさん、こころでもやっぱり
苦々しい顔をしていましたね。

無理やり啜えさせられて、
噛み切ってやりたいけれど、
そんなことは美柑さんが許さない。

超一流の暗殺者としての誇りも捨てて、
ただ従順な地球人の**性処理道具**に
なり下がったんですから(笑)



でも、知ってますか？
ヤミさんも立派な女の子なんです。

暗殺者としてのプライドも、
その本能の前には逆らえない。

口の中でどんどん膨張していくオスの
シンボルと、それを見たときに湧いた
不思議な感情に、彼女自身も動揺
しているようでした。そして――





もちろん彼女は必死に
否定しようとしていましたよ？



えっちいえっちい猿山さんの
アレなんかには、負けるわけには
いかないって……



でも……結局——

勝てなかった
みたいですが(笑)



ヤミさんも猿山さんのこと
気に入ってくれてよかった♪

今度は、三人で
遊ぼうね♪





だからリトさん、
いいんですよ？

無理しなくて

ニギ

ニギ

ニギ

ニギ

ニギ

ニギ

ね？

うん

うん

うん

うん

うん



ズーっと一緒にですよ
リトさん♪

ト...

ト...

ト...

✓
✓

✓



あかみ...

あかみ

あかみ

あかみ

あかみ

計画は、これでほぼ完了……些細な障害はまだまだあるけど……
ほとんど無視できるレベル……

やっと、リトさんが
私のモノになってくれた……

私だけを、見てくれる、
私だけのリトさんに……

モモさん

?
春菜さん

モモさん、
あなただったんだね

.....?
?



よーし、きめたー

明日の夜、結城君と猿山君に告白する

猿山君が私に告白してくれただけで、
本当は猿山君、そんな気はなかったんだって

きただけだなあ(笑)

でも、結城君を後押しするため
形だけ私を呼び出した時、なんだか甘い香りがして、

ま、その前に万が一西連寺に彼氏ができたりしたら
諦めるしかねえけどなあ(笑)

そしたら、猿山は
ほんとに告白して……

気が付いたら、告白してたって。
私も同じ。気が付いたら告白をOKしてたの

……

そして、春菜ちゃんは……



それから、時々あの香りがして……
そのたびに私たちは、何度も何度も
気持ちよくなつて……。

最近はずつかり日常に
なつちやつて気づかなかつたけど……

今思い出すと、猿山君の部屋や、ホテルでも、
同じ甘い香りがしてた

全部モモさんが
やっただんでしょ？





そうですね。リトさんを私だけのものにするための、新ハーレム計画。

それは、リトさんに好意を寄せせる女性たちを、猿山さんのハーレムに組み入れ、

私だけがリトさんの特別になる計画
よく気づきましたね

……それでどうするんですか？



私を責めます？

それともこのことをリトさんに密告します？

だけど、そんなことをしても事実は変わりませんよ
あなたたちがリトさんから離れ、私は残ったという事実は

それに、皆さんだって、
幸せになれたんですから——

そんなことしないよ
でもね——



ララさんが言ってたの
大切な人みんなが、

同じ人を好きになるのは
素敵なことだって♪

.....?
.....?



この、香り……は……

っ……!!?



まろ………か………

モモさんにも、
わからせてあげるね♡

ア
ー
ッ
ッ
ッ

いきなり呼び出しちゃってごめんね、

でも楽しいことはみんなですれまなきゃ、
楽しくないでしょ？

ニアッ

だから、ねっ……

ニアッ

くっ、早く……逃げないと

ムチッ

……

ムチッ……



また、あの香り……でも、
これ……私のと……違う……!?

モモのラボにあった花から
成分を抽出して、新しく作り直したの
モモのやつより、少し強力になっちゃったけど(笑)



さあ、モモ。みんなと一緒に
愉しもうね♡♡♡

っ……私は、こんなものに……
こんなものに敗けるわけには……

！

！

まったくよー、ララちゃんの
わがままにも困ったもんだぜ



悪いなモモちゃん、
できるだけ早く終わらせるからさ(笑)

あっ……あ……

ズ
ズ
ズ
ズ
……



そん.....な.....

イヤッ、あああ、
ダメ！ やめて！

やめてええ！！！！

モモさんすごい(笑)

口ではイヤイヤ言ってるのに
少しでも猿山君のが気持ちいいところに
当たるように、

腰グリグリ押し付けちゃってる(笑)
よっぽど猿山君のが気に入ったんだね

違う、違う！
そんなわけない……！！

私が猿山さんを選んだのは、
ただそれなりにみんなと
接点があつて、

都合がよかつたから……

それだけ……それだけだから……
だから、こんなの——

キモチイイわけがない、なのに……
どうして、こんなに体が……



反応しちゃうの
おおお!?

素直になりなよモモ
モモのクスリはきっかけに過ぎないの

猿山は、宇宙の王になって、
ハーレムを築くべくして

生まれた宇宙一の雄なんだから

だから、モモも抵抗しないで
一緒に気持ちよくなっちゃおう？
ね？



あああ、違う！
違う！！
私は、そんな女の子じゃ……！！

こんな、こんなものに
堕ちたりなんか……！！

私は、リトさんだけの……！！





フー……♡
フー……♡♡♡

ダメ……だわ……完全に、
舐めてた……

猿山さんのことを……
ただの、取るに足らない
地球人だと……

お姉様たちを、寝取らせてしまえば
それで終わると……

でも……

でも——

ク
ク……

ク
ク

ク
ク……

ク
ク……

こんな、チンポに、

抗えるわけないいいい♡♡♡



あつあああ♡♡♡
ダメ、ダメエエ♡♡♡

んんん

モモさん、いい顔になってきたわね
結城君が見たらなんていうかしら(笑)

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

あつ♡ あああ、ダメです、
リトさんには、

リトさんにはああ♡

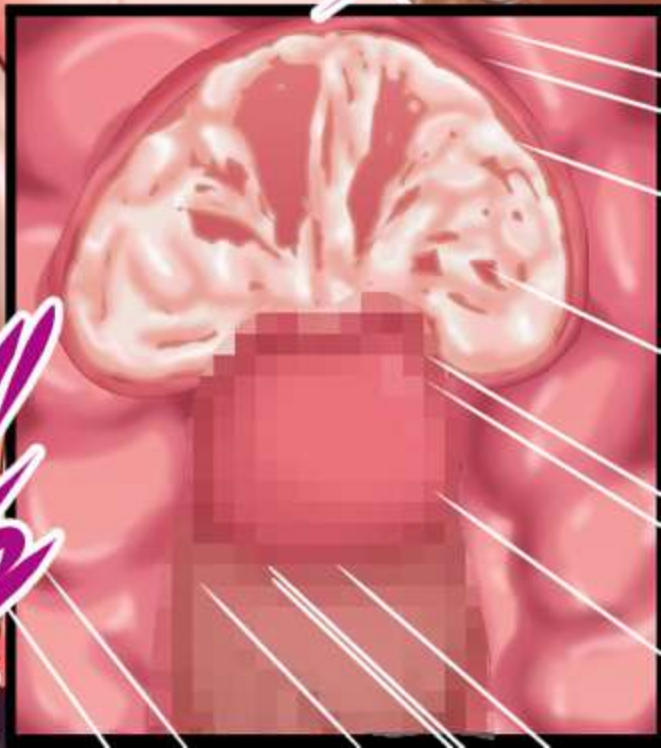
認めます、認めますから！
気持ちいいです！

感じてます、
猿山さんのチンポで！！

認めますから、お願いですから
これ以上はやめて！

私のリトさんへの気持ち、
ドロドロ精液で塗り替え
ないでええええええ！！！！





すごいわモモさん、
猿山君にそんなにしてもらってるのに、
まだ結城君を忘れないなんて

どうする、みんな？
私は今更結城君のことなんて
構わないけれど

私は、モモとリトが結婚して、
私とも結婚してくれればそれでいいかなあ(笑)

私も、猿山君だけいれば……♡

……でももう遅いかも

?

だって——

猿山君、本格的に

スイツチ入っちゃったから



あら、これはもう

しばらく止まりそうにないわね

っあああ、あああ、
もう、イヤああああ

なんで、なんで、こんなことごとく……
こんなもので、こんなもの……

こんなののおおお♡♡♡



墮とされちゃう♡♡♡
墮ちちゃう♡♡♡

猿山さんのことなんて
全然興味なかったのにつ

奥まで、思いっきり
突かれただけで——



パコパコ犯されて、チンポ一本で

今までのリトさんとの思い出……♡♡♡♡

全部、全部、
消えちゃうううう……!!

猿山さん！猿山さん……!!
好き、好き……♡♡♡

私も、私も猿山さんのハーレムに……!!
ハーレムに……!!



あ.....あ.....あ.....

あ.....

あ.....

あ.....

あ.....

あ.....

あ.....

あ.....

あ.....

あ.....

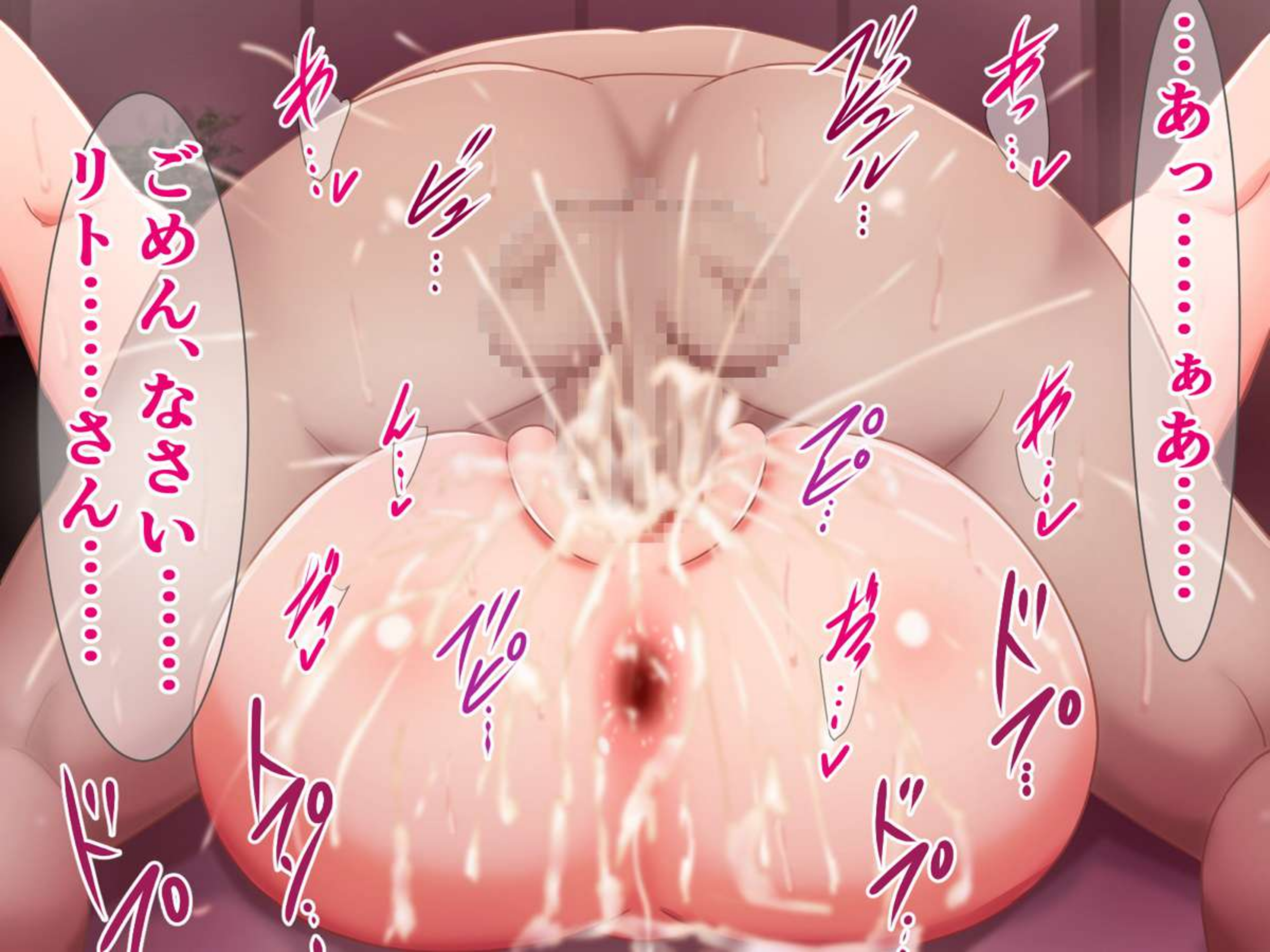
あ.....

あ.....

あ.....

リト.....な.....

あ.....



遅いな……
モモのやつ……

FIN